



相次ぐ車輪脱落事故 確実な点検で防止の徹底をお願いします

昨年末から、事業用大型車による車輪脱落事故が相次いで発生しています。また近年、同様の事故は増加傾向にあり、国土交通省ではタイヤ脱着作業や保守管理を適正に行うよう求めています。正しい作業で事故は防ぐことが可能です。車輪脱落を防ぐため、“おとさない”を合言葉に点検をお願いします。

おとさぬための 点検整備

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ、唯一かつ最善の手段です。

トルクレンチで 適正締め付け

トルクレンチによる規定トルクの締め付け、タイヤ交換後の増し締めを実施してください。

さびたナットは 清掃・交換

ディスクホイール取付面やハブの取付面、ホイールボルト、ナットに付着した錆やゴミ、追加塗装などを取り除きます。

ナット・ワッシャー すき間に給脂

ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑油を薄く塗布し、回転させて油をなじませてください。

いちにち一度は 緩みの点検

運行前に特に脱落が多い左後輪を中心に、ボルト、ナットを目で見手で触って点検します。

車輪脱落事故の怖さと、適切な
タイヤ脱着作業方法(動画)は
こちらから

